

# 平成30年度「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」

## 募集のご案内

バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する優れた取組を広く普及させることを目的として、国において、バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰が実施されます。道では、この表彰制度の趣旨に賛同し、道内の表彰候補者を国へ推薦するため、広く候補者を募集します。

### 1 応募の対象

バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に関して、施設の整備、製品の開発、推進・普及のための活動等において、極めて顕著な、又は特に顕著な功績又は功労のあった個人又は団体であり、その取組の効果の範囲が道内に限られるものとします（ただし、その取組の効果の範囲が札幌市内に限られるものは除きます。）。

#### 【代表的な事例】

##### 施設の整備・運用

- 施設・建築物(医療施設、劇場・映画館、集会場・公会堂、展示場、店舗、宿泊施設、福祉施設、体育施設・遊技場、博物館・美術館・図書館、官公庁施設、学校、保育所などの児童福祉施設、集合住宅など)
- 交通機関（駅等を含む）・道路・公園
- まちづくり

※国が直轄事業として整備したものは除きます。

※高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年6月21日法律第91号)の対象となる施設・建築物、交通機関・道路・公園については、施設整備及び運営の住民参加プロセスや職員の対応、施設等の利用に関するわかりやすい情報提供など、ソフト面と一体となった総合的な取組を重視します。

##### 製品の開発等

- 創造的な用具・機器の開発・研究・規格の標準化など
- ユニバーサルデザインの考え方に基づく誰もが使いやすいものづくり

※他者の知的所有権を侵害しないものに限ります。

※誰もが使いやすいものづくりについては、開発時及び改良のプロセスにおいて、多様なユーザーの参加が行われ、継続的に評価される仕組みがあることを重視します。

##### 推進・普及のための活動、事業等

- 高齢者や障がい者などの自立と社会参加に寄与する活動、事業等(ガイドマップの作成、旅行・買物等の外出を介助するボランティア、移送サービスの提供、推進状況の点検、各種情報提供、児童生徒の意識向上活動など)
- 「子育てバリアフリー」を推進する活動等利用者の自立と社会参加に寄与する活動、事業等
- 情報の利用におけるバリアフリー・ユニバーサルデザインを推進する活動、事業等

※2年以上の活動の実績があり、現在も活動を継続しているものに限ります。

※代表的事例は、表彰の対象として想定されるものの例示であり、ここに掲げた事例以外のものであっても、審査の結果、表彰の対象となり得ます。

## 2 応募の方法

応募は、自薦、他薦は問いません。

推薦様式1・2に必要な事項を記載し、図面、パンフレット、写真、団体の概要等の参考資料がある場合はそれらを添付し、次の提出先まで送付又は持参してください。

### 【提出先】

〒060-8588  
札幌市中央区北3条西6丁目  
北海道保健福祉部福祉局地域福祉課  
地域福祉推進グループ（道庁6階）  
T E L 011-231-4111（内線25-614）  
F A X 011-232-4070

## 3 応募期限

平成30年6月14日（木）

## 4 候補者の推薦

応募のあったものの中から、極めて顕著な、又は特に顕著な功績又は功労のあったものを選考の上、道から国へ推薦します。

## 5 表彰の方法等

全国から推薦されたものの中から、極めて顕著な功績又は功労のあったと認められるものについては内閣総理大臣から、特に顕著な功績又は功労のあったものについては内閣官房長官（内閣府特命担当大臣）から、表彰状及び記念品が授与されます（表彰の時期は本年12月の予定です）。

## 6 その他

叙勲、褒章（紺綬褒章を除く。）又は内閣総理大臣表彰を受賞した個人又は団体は、本表彰の対象となりません。

また、バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進又は関連分野において既に大臣表彰を受賞した個人及び団体については、内閣総理大臣表彰のみの候補者として推薦するものとします。

ただし、受賞から3年を経過し、更に功績が積み重なっていることが明らかである場合は、担当大臣表彰の対象として推薦することができるものとします。

## バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰候補者推薦事務取扱要領

### 1 目的

この要領は、「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰要領」（平成13年11月6日バリアフリーに関する関係閣僚会議決定）及び「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰候補者推薦要領」（平成14年1月8日内閣府政策統括官（総合企画調整担当）決定）に基づき、北海道におけるバリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰候補者（以下「表彰候補者」という。）の推薦に関する事項を定めることを目的とする。

### 2 推薦の対象

バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に関して、施設の整備、製品の開発、推進・普及のための活動等において、極めて顕著な、又は特に顕著な功績又は功労のあった個人又は団体であり、その取組の効果の範囲が道内に限られるもの（ただし、その取組の効果の範囲が札幌市内に限られるものを除く。）。

### 3 募集方法

募集方法は、自薦、他薦を問わず、推薦調書（様式2）に必要事項を記載し、必要な資料等を添付の上、様式1により知事あてに提出するものとする。

### 4 選考委員会

- （1）表彰候補者を選考するため、関係部局等で構成する「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰候補者選考委員会」（以下「選考委員会」という。）を設置する。
- （2）選考委員会の設置及び運営に関する事項について別に定める。

### 5 表彰候補者の推薦

表彰候補者は、選考委員会の選考結果を基にして知事が決定し、国へ推薦する。

### 6 推薦の事務

推薦に関する事務は、保健福祉部福祉局地域福祉課において行う。

### 7 その他

この要領に定めるもののほか、推薦事務に必要な事項は別に定める。

#### 附 則

この要領は、平成14年2月7日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成15年4月28日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成18年4月19日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成19年7月3日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成20年5月13日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成26年4月15日から施行する。

#### 附 則

改正後の要領は、平成29年5月11日から施行する。